

歩こう! 文化のみち クイズラリー2024

応募用紙



応募方法 ① この応募用紙を切り取って応募箱へ投函(応募箱のある施設は下の一覧でご確認ください)
② 右の二次元コードを読み込んで応募フォームからクイズの回答を送信

応募しめきり
令和6年11月24日(日)

応募フォーム

クイズの解答(正解に○をつけてください)			⑨	名古屋陶磁器会館	1・2・3	⑬	文化のみち榎木館	1・2・3
①	徳川園	1・2・3	⑩	赤塚神明社	1・2・3	⑭	ギャラリー花藤	1・2・3
②	名古屋市蓬左文庫	1・2・3	⑪	熊野屋	1・2・3	⑮	カトリック主税町教会	1・2・3
③	日本福音ルーテル復活教会	1・2・3	⑫	貞祖院	1・2・3	⑯	文化のみち百花百草	1・2・3
④	ホーユーヘアカラーミュージアム	1・2・3	⑬	養念寺	1・2・3	⑰	名古屋聖マルコ教会	1・2・3
⑤	徳源寺	1・2・3	⑭	禅隆寺	1・2・3	⑱	名古屋市政資料館	1・2・3
⑥	建中寺	1・2・3	⑮	文化のみち二葉館	1・2・3	⑲	愛知県庁本庁舎	1・2・3
⑦	ヤマザキマザック美術館	1・2・3	⑯	文化のみち堀美術館	1・2・3	㉑	名古屋市役所本庁舎	1・2・3
⑧	横山美術館	1・2・3	⑰	旧豊田佐助邸	1・2・3	㉒	名古屋城	1・2・3

記念品の送付先		お名前
住所	〒 -	

※ご記入の個人情報は抽選および記念品発送にのみ使用し、終了後は適切に破棄します。

アンケートにご協力ください(該当するものに○をつけてください)	
あなたの年代は?	20歳未満・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上
「歩こう! 文化のみち」は楽しかったですか?	とても楽しかった・まあまあ楽しかった・ふつう・あまり楽しくなかった・楽しなかった
ご意見(自由記述)	

----- 切り取り線 -----

「歩こう! 文化のみち クイズラリー2024」参加施設一覧

	施設名称	クイズの掲示場所	クイズの応募箱
①	徳川園 (得)	黒門口(施設南側)改札 [有料]	なし
②	名古屋市蓬左文庫	エントランスホール(無料エリア)	エントランスホール(無料エリア)
③	日本福音ルーテル復活教会	入口 掲示板 ※クイズはいつでも解答可能	なし
④	ホーユーヘアカラーミュージアム	館内	なし
⑤	徳源寺	庫裡玄関内 ※砂紋の内側は立入禁止 ※庫裡は大きな樹の木のそばの建物	なし
⑥	建中寺	三門(山門)隣の案内板 ※クイズはいつでも解答可能	なし
⑦	ヤマザキマザック美術館 (得)	館内 [有料]	館内 [有料]
⑧	横山美術館 (得)	館内 [有料]	館内 [有料]
⑨	名古屋陶磁器会館 (得)	玄関ホール	展示室前
⑩	赤塚神社	社務所前 ※クイズはいつでも解答可能	なし
⑪	熊野屋	店内	店内
⑫	貞祖院	門(入口) ※クイズはいつでも解答可能	なし
⑬	養念寺	入口掲示板 ※クイズはいつでも解答可能	なし
⑭	禅隆寺	入口掲示板 ※クイズはいつでも解答可能	なし
⑮	文化のみち二葉館 (得)	館内 [有料]	入口受付カウンター [有料]
⑯	文化のみち堀美術館 (得)	受付すぐのエントランス [有料]	受付すぐのエントランス [有料]
⑰	旧豊田佐助邸	館内	なし
⑱	文化のみち榎木館 (得)	館内 [有料]	館内受付 [有料]
⑲	ギャラリー花藤	入口付近	なし
⑳	カトリック主税町教会	入口付近の掲示板	なし
㉑	文化のみち百花百草 (得)	館内受付 [有料]	館内受付 [有料]
㉒	名古屋聖マルコ教会	入口付近 ※クイズはいつでも解答可能	なし
㉓	名古屋市政資料館	入口付近	事務室(受付)
㉔	愛知県庁本庁舎	正面玄関(公衆電話付近)	なし
㉕	名古屋市役所本庁舎	正面玄関(守衛室付近)	なし
㉖	名古屋城 (得)	総合案内所(正門付近) [有料]	総合案内所(正門付近) [有料]

(得)のある施設は、お得な入館料の割引やプレゼントがあります。
内容・期間が施設により異なりますので、詳細はパンフレット中面の各施設の情報をご覧ください。

東区の魅力発見ガイドツアー

要事前申込/参加費200円

1 コース

「尾張徳川 義直・宗春ゆかりの東コース」

11月25日(月) 10:00~12:00

情妙寺—無量寿院—永平寺 など



2 コース

「尾張徳川 義直・宗春ゆかりの西コース」

11月18日(月) 10:00~12:00

高岳院—貞祖院—養念寺—禅隆寺 など



3 コース

「尾張徳川家菩提寺 建中寺」

11月13日(水) 10:00~12:00

建中寺本堂と御霊屋の見学



4 コース

「陶磁器産業の足跡を訪ねて」

11月20日(水) 10:00~12:00

※入館料必要
名古屋市政資料館—文化のみち榎木館※名古屋陶磁器会館



定員／各25名(定員オーバーの場合は抽選)

申込／申込期間：10月1日~21日 各コース最大2人分まで、①又は②で申込。

①往復はがきでの申込…コース名・住所・氏名・電話番号を記入し、申込問合せ先まで郵送。

②名古屋電子申請サービスでの申込…右記二次元コードから申込。

申込問合せ先：名古屋生涯学習センター

〒461-0004名古屋市中区葵一丁目3番21号 電話052-932-4881

主催／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会 Eメール：info@higashibgv.com



大正浪漫 人力車体験乗車

料金1回500円

11月3日(日・祝) 10:00~15:00(12:00~13:00頃休憩)

「金シャチ横丁」名古屋人力車」で知られる進風舎の人力車に乗り、町並み保存地区界隈を15~20分で周遊。

受付・発着／文化のみち二葉館 正面玄関前



文化のみちスイーツショップ

11月23日(土・祝) 10:00~15:00(売完次第終了)

愛知商業高校のユネスコクラブによる、高校の屋上で採取した「徳川はちみつ」と地元企業とコラボしたアイスクリームやおとうふドーナツを販売。

販売場所／文化のみち二葉館 正面玄関前



主催・問合せ／東区まちそだての会 TEL 090-5392-6029(寺尾)

https://sites.google.com/view/higashikumachisodatenokai



「文化のみち」とは

名古屋城から徳川園にかけての一帯は、名古屋の近代化の歩みを伝える貴重な歴史遺産が多く残されており、「文化のみち」と呼ばれています。

主なイベント

クイズラリー、ガイドツアー、コンサート、展示会など

公式ウェブサイト

歩こう! 文化のみち

検索

◎公開施設以外の立入りや写真撮影はご遠慮ください。

◎公共交通機関をご利用ください。

◎たばこやゴミのポイ捨て・迷惑駐車はご遠慮ください。

◎イベント開催中に地震等災害が発生した場合は施設管理者の指示に従ってください。

歴史と文化を巡る「歩こう!文化のみちクイズラリー2024」

クイズラリー参加施設をまわってクイズに答えよう!5問以上の正解者には抽選で350名様に記念品をプレゼント!

※10問以上・15問以上の正解者には抽選でQ.U.Oカードを追加でプレゼント! ◆クイズ掲示期間/令和6年11月2日(土)~11月24日(日)

応募方法はパンフレット裏面をご覧ください。 ※抽選の発表は賞品の発送(令和6年12月中下旬予定)をもってかえさせていただきます。

注意事項	◎施設によっては、入館料が必要です。◎施設の休館日・開館時間外はクイズを見ることができません。◎クイズラリー参加に伴う施設入館料・通信料・交通費などは参加者負担となります。◎クイズラリー参加施設については裏面をご確認ください。◎応募は1人1口までとします。◎筆記用具の貸出はありませんので、各自でご用意ください。◎クイズの問題や答えをSNSに投稿することは禁止です。
------	---

ヒント★ クイズの答えがわからなかったら、施設をじっくり見学したり、パンフレットの施設案内(中面)を読んでみよう!

市バス・地下鉄でのお出かけが便利でお得です!



ドニチエコきっぷ・一日乗車券・24時間券を利用してご来場の方は、名古屋城、文化のみち二葉館、文化のみち榎木館、徳川園、徳川美術館、名古屋市蓬左文庫、文化のみち堀美術館、横山美術館、ヤマザキマザック美術館の入館料が割引になります!

※「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」「24時間券」の利用範囲は、名古屋交通局ウェブサイトをご覧ください。



ご利用開始後の有効期限内のドニチエコきっぷ等の一日乗車券・24時間券を提示するだけで、名古屋市内の施設・飲食店等で割引等の特典が受けられます!

※詳細は地下鉄駅で配布している特典ガイドブック「なごや得ナビ」をご覧ください。

(管理 ~11/10)

主催：「歩こう!文化のみち」実行委員会

協力：愛知県

お問い合わせ：実行委員会事務局(東区企画経理課) TEL(052)934-1106

歩こう！文化のみち マップ

イベント内容は中面をご覧ください

R06.08.27現在

至大曽根駅

マップの凡例

① クイズラリー参加施設 ① その他イベント実施施設

● 歴史的建築物・旧跡・名所 ▲ 史跡立札・石碑等 ◆ 屋根神 (古い民家の屋根や軒下に祀られた小さな社のこと)
🟢 コンビニ 🚻 WC ♿ トイレ 🚲 駐輪場 🅐 主なコインパーキング 🚇 地下鉄駅

マ ー ク	系 統	運行区間	名古屋駅・栄のりば
	停留所(マップ内)		
🟡	メーグル	名古屋駅発着	名古屋駅 11番のりば
	名古屋城(正門前) → 名古屋城東・市役所 → 徳川園・徳川美術館・達左文庫 → 文化のみち二葉館 → 市政資料館南 ※月曜(休日の場合は直後の平日) 運休		
🟢	基幹2	名駅 ⇄ 猪高車庫	名古屋駅 10番のりば
		栄 ⇄ 引山 / 四軒家	オアシス21 3番のりば
🟡	幹名駅1	名駅 ⇄ 上飯田	名古屋駅 8番のりば
		市政資料館南 ⇄ 東片端 ⇄ 飯田町 ⇄ 平田町 ⇄ 東区役所 ⇄ 山崎町 ⇄ 徳川町	
🟢	幹栄1	栄 ⇄ 如意住宅 / 水分橋	オアシス21 4番のりば
		高岳 ⇄ 東片端 ⇄ 清水口	

文化のみちエリア内の移動はメーグル・市バスが便利です

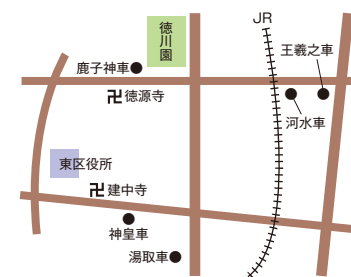
※メーグル1DAYチケットはメーグルバス車内で販売しています。
※ドニチエコきっぷ・一日乗車券は地下鉄の駅改札窓口、市バス車内などで販売しています。
※メーグル運行日は、メーグル1DAYチケットで都心ループバスC-758系統にも乗車できます。

0m 100m
※距離はおおよその目安です

東区の山車

東区には、江戸期に名古屋三大祭り(東照宮祭・若宮祭・三之丸天王祭)で曳かれた山車が現存しています。
貴重な轆子をはじめ、町内ごとに伝わる数々のしきたりも伝承。名古屋の山車祭りを今に伝える第一人者として、祭りに参加する皆も誇りに思い、取り組んでいます。
毎年行われる「天王祭」や「山車揃え」では、巧みに仕組まれたからくり人形が山車上で舞い、絢爛豪華な山車を轆子に合わせて曳きまわします。
五輦の山車は各町内にある納庫に大切に保管されています。

筒井町天王祭…金曜(宵祭)・6月第1土曜・日曜 徳川園山車揃え…天王祭最終日午前11時～12時
出来町天王祭…6月第1土曜・日曜 山車揃え…10月第3土曜日の翌日(名古屋まつり最終日・東区区民まつり当日)



11月2日～24日に開催されるイベントです。

※各イベントは諸事情により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

徳川園 (有料)

【開園時間】9:30～17:30(入園は17:00まで)
【休園日】月(祝日のときは直後の平日)、年末年始(12月29日～1月1日)
【入園料】大人300円、中学生以下無料
【問合せ】TEL 052-935-8988
【URL】https://www.tokugawaen.aichi.jp/



江戸時代には尾張徳川家2代藩主光友の隠居所や成瀬、石河、渡邊など尾張藩三家老の下屋敷があった。明治以降は尾張徳川邸となり、昭和6(1931)年に名古屋市内に寄付され、平成16(2004)年に池泉回遊式の日本庭園として再整備。

11月3日 開園20周年記念日 無料開園

徳川園庭園開園20周年記念 東区の山車囃子・からくり競演
11月3日 美術館前広場
市指定無形民俗文化財である、東区の山車のお囃子やからくり人形の実演運営／NPO法人東区山車まつり振興会 出演／湯取車保存会、古出来町奉賛会
※開催時間については、徳川園にお問い合わせください。

名古屋大学「快踊乱舞」演技、銅屋上野町源氏天流棒の演技

11月3日 美術館前広場 ※開催時間については、お問い合わせください。

黒門てづくり市

11月3日・23日・24日 10:00～15:00 美術館前広場 運営／pot企画

錦を纏う 徳川園の紅葉祭

11月15日～12月8日
夜間開園11月22日～24日、11月29日～12月1日
夜間開園の期間中は、開園時間を20時(入園は19:30)まで延長



和菓子販売

11月15日～12月8日 10:00～売り切り 有料区域内(荒天中止有り)
運営／こまどや

黒門こだわりのおしゃれ市場

11月16日・17日 10:00～15:00 美術館前広場 運営／(株)ゲイン

葉拓教室

11月16日 14:00～16:00 観仙楼B1Fホール ※みどりの小鉢販売

和紙人形展

11月19日～21日 9:30～17:30(21日は16:00) 観仙楼B1Fホール
運営／やまと鳳名古屋教室

パタパタ茶会

11月22日 12:30～15:00 四睡庵周辺 参加費／100円(先着150名)
運営／徳川園ガイドボランティア友の会

ハープ演奏会

11月23日 観仙楼B1Fホール
①11:00～12:00 ②14:00～15:00(開演30分前に開場) ハープ奏者 川島憂子

東海ラジオ共催イベント(予定)

11月24日 18:00～18:30(仮) 観仙楼B1Fホール

名古屋市蓬左文庫閲覧室

【開室時間】9:30～17:00
【休館日】月(祝日・振替休日のときは直後の平日)、12月16日～1月3日
【問合せ】TEL 052-935-2173
【URL】https://housa.city.nagoya.jp/

尾張徳川家の旧蔵書を中心に和漢の優れた古典籍を所蔵する公開文庫。現在の蔵書数は約12万点で、蔵書内容の豊富さが特徴。



徳川美術館 (有料)

【開館時間】10:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月(祝日・振替休日のときは直後の平日)、12月16日～1月3日
【観覧料(徳川美術館・蓬左文庫共通)】
一般1,600円、高校生・大学生800円、小・中学生500円(毎週土曜日、小中高生無料)
【問合せ】TEL 052-935-6262 【URL】https://www.tokugawa-art-museum.jp/

昭和10(1935)年に開館。徳川家康の遺品を中心に、尾張徳川家初代藩主義直(家康9男)以下歴代の藩主や夫人たちの遺愛品、いわゆる「大名道具」1万件余りを収める美術館。国宝「源氏物語絵巻」をはじめ、国宝9件、重要文化財59件など、種類の豊富さ、質の高さ、保存状態の良さを誇る。



11月2日～4日 特別観覧料(このパンフレット持参の方1名に限る。)

一般1,400円 高校・大学生700円 小・中学生400円

秋季特別展「みやびの世界－魅惑の源氏物語・宮廷文化の華－」(徳川美術館・蓬左文庫)
9月22日～11月4日

蓬左文庫古書市(入場無料)

11月2日～4日 9:30～16:30 蓬左文庫講座室

企画展「とんがり美術－キワだつ個性－」

11月9日～12月15日

特別公開「国宝 源氏物語絵巻」

11月16日～24日

日本福音ルーテル復活教会

【問合せ】TEL 052-935-7716
【URL】http://jelc-fukkatsu.sakura.ne.jp/

戦災で焼失後、昭和28(1953)年に再建。日本の洋風建築を数多く手がけた建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリズのデザインで、献堂当時の姿を維持する貴重なプロテスタント教会。



チャーチカフェ、作品展、ミニバザー

11月2日 10:30～15:30
11月3日・10日・17日 13:30～15:30
コーヒーや手作りケーキ提供(一部有料)、
手芸品・個人輸入品の展示・販売、バザーの売上は寄附



教会見学

11月2日 ①11:00～11:30 ②13:30～14:00
あいちのたてもの博覧会(専門家による深掘り解説)
11月3日・10日・17日 13:00～15:30 建物自由見学

讃美歌のトーンチャイム演奏

11月2日 ①11:30～12:00 ②14:00～14:30
11月3日 13:30～14:00



教会礼拝体験

11月3日・10日・17日・24日 10:30～11:30

教会で聞く西洋の昔話の会

11月3日 14:00～15:00 対象／5歳以上 協力／児童文学波の会

午後のひとときコンサート Vol.29(入場料／3,000円)

11月24日 15:00開演 出演／井原義則(テナー) & 野村芳生(ギター)

徳源寺

【拝観時間】8:00～16:00頃
【問合せ】TEL 052-936-2698 ※砂紋の内側は立入禁止です。
【URL】https://tokugen.com

文久2(1862)年、尾張徳川家14代藩主慶勝が京都府八幡市圓福寺の蘇山玄喬禅師を請じて雲水修行の専門道場として創建。外門と中門の間には仏殿があり、中には涅槃像が安置されている。



建中寺

【拝観時間】5:00～17:00
※寺務所受付時間9:00～17:00(ただし12:00～13:00は不在)
【問合せ】TEL 052-935-3845 【URL】http://www.kenchuji.com/

尾張徳川家代々の菩提寺、浄土宗。尾張徳川家2代藩主光友が初代藩主義直の菩提を弔い、慶安4(1651)年に創建。総門、三門(山門)、御成門、本堂、鐘楼、経蔵、開山堂、源正公廟が市文化財、豊廟(御霊屋・ごれいや)が県文化財、徳興殿が国登録文化財に指定されている。なお、総門および三門は創建当時の建築物で、本堂は名古屋市内最大の木造建築物である。



「尾張徳川隊」ステージショー&特別公開 in 建中寺

11月9日 12:00～15:00
令和によりみがえった徳川義直公等によるステージショー
(①12:15～ ②13:45～)と写真撮影を実施。また、本堂の見学、御霊屋・源正公廟の特別公開、境内での喫茶コーナーを開催。
問合せ:東区役所企画経理課 TEL 052-934-1106



ヤマザキマザック美術館 (有料)

【開館時間】平 日 10:00～17:30(入館は17:00まで)
土日祝 10:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月(祝日のときは直後の平日)、年末年始、展示替え期間
【入館料】一般1,000円(通常)／1,300円(特別展会期中)、小中高生500円、小学生未満無料
【問合せ】TEL 052-937-3737
【URL】https://www.mazak-art.com/

ロココからエコール・ド・パリまでの絵画やアール・ヌーヴォーのガラス、家具など、18世紀から20世紀のフランス美術300年の流れが一望できるコレクションが魅力。音声ガイドの無料貸出も有る。



11月3日 特別入館割引(このパンフレット持参の方1名に限る) 一般200円引き・小中高生50円引き・小学生未満無料&絵葉書プレゼント

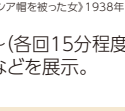
所蔵品展－夏から秋へー

7月5日～11月24日 ヴォーテ、ブーシェ、フラゴナールといったロココ美術を代表する巨匠から、新古典主義、ロマン主義、写実主義、印象派、エコール・ド・パリ…と18世紀から20世紀に活躍したフランスの画家の絵画作品が一堂に会します。
また、エミール・ガレなどアール・ヌーヴォーを牽引した作家が手掛けたガラス工芸、家具も展示。



マザック工作機械ギャラリー(入場無料)

【文化の日】限定ギャラリートーク 11月3日 ①10:30～ ②13:30～(各回15分程度)
最新工作機械の加工実演に加え、実際に加工されたサンプルワークなどを展示。
参加の方に粗品をプレゼント(各回先着10名)



イベントの種類



観る・聴く



学ぶ



遊ぶ・体験する



買う・味わう

ホーユーヘアカラーミュージアム

【開館時間】10:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月、祝日。11/3(日・祝)、11/4(月・休)は開館。11/5(火)は臨時休館。
【問合せ】TEL 052-559-4931
【URL】https://www.museum.hoyu.co.jp/

令和5(2023)年に新規オープンしたヘアカラーの歴史と文化を次世代に伝えるミュージアム。髪色を通じて多様な価値観が表現できるヘアカラーの魅力を感じることができる。



11月3日・4日 特別開館

横山美術館 (有料)

【開館時間】10:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月(祝日のときは直後の平日)、年末年始・夏期・臨時休館
【入館料】(常設展のみ開催時)
大人700円、高・大学生・65歳以上500円、中学生400円、小学生以下無料(企画展開催時)
大人1,000円、高・大学生・65歳以上800円、中学生600円、小学生以下無料
【問合せ】TEL 052-931-0006 【URL】https://www.yokoyama-art-museum.or.jp/

名古屋はかつて、海外に輸出される陶磁器生産の一大拠点だった。横山美術館では、明治・大正時代に制作された輸出陶磁器の「里帰り品」を中心に展示。日本初の洋風陶磁器であるオールドリタケをはじめ、国内各地で制作された陶磁器を堪能できる。



11月2日～24日 特別入館割引(このパンフレット持参の方1名に限る) 200円引き・中学生以下無料&ポストカードセットプレゼント

企画展「華麗なる 陶人形展」

9月13日～12月15日
西洋人形をはじめ、ノーマン・ロックウェルのイラストを3D化したものや人型型ポルなど、戦後の輸出品を中心に陶人形を紹介。

ギャラリートーク

11月2日・16日 13:30～1時間程度
企画展・常設展を学芸員が解説。
13:30に1階ロビー集合(事前予約不要・要入館料)



丸山陶器(エンゲージ)昭和30年頃

名古屋陶磁器会館

【開館時間】10:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】土、日、祝、12月29日～1月4日。11/3(日・祝)は特別開館。
【問合せ】TEL 052-935-7841 【URL】https://nagoya-toujikkikan.org/

昭和7(1932)年、名古屋陶磁器貿易商工同業組合事務所として建設。タイル壁や半円窓、軒下の装飾などが特徴的なドイツ表現主義を彷彿とさせる建築で、陶磁器のまちなかのシンボリックな建物。鷹栖一英による設計。1階展示室では戦前～戦後の輸出陶磁器を展示。



11月3日 特別開館&イベント開催

小学生以下の方へ陶磁製人形、1,000円以上お買い上げの方へ陶磁製蓋物をプレゼント

企画展「～名古屋絵付け物語Ⅱ～上絵付けの美」

特別販売会 余剰品レトロ陶磁器販売

絵付け体験 安藤栄子先生のクリスマスオーナメント手書き体験(要予約)

転写体験(要予約)

転写紙でオリジナル作品を作成。

昭和レトロ喫茶

2階ホールで実施。整理券配布

イラストレーター・トビマツショウイチロウの雑貨アウトレット販売

11月3日開催の各種イベントの詳細及び予約方法については、電話またはホームページ、SNSにてご確認ください。



喫茶メニュー:スワンシュ

赤塚神明社

【URL】http://shinmeisha.org

祭神は天照大神。創建は不詳。寛永5(1628)年に再建し、翌年に尾張徳川八神社の一社となった。境内には末社が七社あり、そのうち楠木正成を祀る湊川神社は儒学者・国枝松宇の賛助により慶応3(1867)年に創建された。(神戸にある湊川神社より5年早い。)



貞祖院

【問合せ】TEL 052-931-4749

慶長13(1608)年、清洲城主であった松平忠吉の養母が美津(おみつ)の方が清洲に創建。慶長16(1611)年、清洲より現在地に移るが天明2(1782)年に焼失。明治5(1872)年、建中寺の御霊廟(おたまや)を譲り受け、本堂とした。御霊廟は、5代藩主五郎太のものを2代藩主光友の正室千代姫(3代将軍徳川家光の娘)のものに模様替えしたもの。



11月2日～4日 10:00～16:00 御霊廟の特別公開

1～26 クイズラリー参加施設 1～4 その他イベント施設

熊野屋

【営業時間】11:00～18:00 【定休日】日、月、祝日。11/23(土・祝)は特別営業。
【問合せ】TEL 052-931-8301
【URL】https://www.kumanoya.net/

名古屋城下より信州に向かう旧善光寺街道沿い。江戸万治年間に美濃より今の名古屋城下に移住し、享保年間には油商を営み名古屋城に納めるなどの商売をしており、現在は食料品店。店奥の油屋の資料室にて江戸時代の資料を展示している。



11月23日 特別営業

小さな喫茶室

11月2日・9日・16日・23日(23日は特別営業) 11:00～16:00
珈琲などを飲んで休憩できます。

禅隆寺

【開門時間】9:00～16:00 【問合せ】TEL 052-931-0342
※開門時間(庭の見学)は9:00～16:00

元和9(1623)年、尾張徳川家初代藩主義直より寺地を拝領して創建。禅宗の庭園「山水菩薩庭園」では、秋になると見事な紅葉を楽しむことができる。江戸中期から残っていた山門は、一部の材料を再利用し令和3(2021)年に新築された。本堂には、義直寄進の本尊釈迦如来像が安置されている。



世界の子供の絵展示「平和への願い」

11月3日 10:00～15:00
SDGsで繋がる平和への願いを中心に子供たちの絵を展示
協力:世界の子供の絵文化交流会



連鶴作家 角信雄の作品の展示

11月3日 10:00～15:00
1枚の和紙から、幾つもの折り鶴を作る江戸時代から伝わる繊細な古典折紙芸術プラス創作作品。

文化のみち二葉館(名古屋市旧川上貞奴邸) (有料)

【開館時間】10:00～17:00
【休館日】月(祝日のときは直後の平日)、12月29日～1月3日
【入館料】大人200円、中学生以下無料
【問合せ】TEL 052-936-3836
【URL】https://www.futabakan.jp/

名古屋市内旧川上貞奴邸。大正時代に「日本の女優第1号」として名をはせた川上貞奴が、電力王と称された福沢桃介と共に居住していた和洋折衷の建物で、創建当時の姿に移築復元。貞奴や桃介にまつわる展示とともに、郷土ゆかりの文学に関する資料を展示。



11月2日～11月24日 特別入館料(このパンフレット持参の方1名に限る) 大人160円 65歳以上(名古屋市内在住)の方50円 ※期間中の金・土・日入館者(希望者)に数量限定で二葉館カードをプレゼント

名古屋・モダニズム詩展Ⅱーモダニズムからシュルレアリスムへー

10月9日～11月24日 2階展示室
大正から昭和にかけて活躍した名古屋にゆかりのあるモダニズム文学の詩人たちに紹介。

館内ガイド

11月3日 10:00～15:00 主催／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

大正浪漫 人力車体験乗車

11月3日 10:00～15:00(12:00～13:00頃休憩) 料金1回500円
詳細はパンフレット裏面右下を確認 主催／東区まちそだての会

尾張万歳

11月3日 ①13:00頃、②15:00頃 門付万歳を披露 主催／東区役所企画経理課

復刻劇 川上貞奴版「サロメ」(申込不要)

11月9日 ①11:00～12:15 ②14:00～15:15 1階大広間
川上貞奴が演じた当時の台本をもとにした大正時代の演劇の復刻劇。
出演／音貞塾、倉知可英 共催／音貞オッペク祭実行委員会



講演 名古屋のモダニズム詩人たち(申込不要)

11月10日 10:30～12:00 2階大広間
モダニズム詩の作品や背景について朗読と共に紹介。
講師／木下信三(愛知文学史誌会代表)
朗読／菅沼翔也(俳優・ミュージシャン)



浅野裕子 浮世絵きると展－華麗なる浮世絵の世界－

11月20日～24日 2階和室
世界に誇る芸術「浮世絵」をキルトや刺繍の技法で細部まで忠実に再現した作品が並び。



文化のみちスイーツショップ

11月23日 10:00～15:00(完売次第終了)
詳細はパンフレット裏面右下を確認 主催／東区まちそだての会

文化のみち・庭園をめぐる散策ツアー(要申込)

11月23日 10:30～12:30 ガイド／なごや歴史ナビの会 伊藤善雄
文化のみち二葉館を起点として文化のみちエリア内の庭園を巡る。
【申込】11月12日 10:00～(先着20名) TEL 052-936-3836

養念寺

【開門時間】8:00～17:00
【問合せ】TEL 052-931-0243
【URL】http://younenji.oi寺.nagoya

真宗大谷派の末寺。慶長2(1597)年の創建。尾張徳川家7代藩主宗春の生母宣揚院が養念寺門徒の三浦家の娘であったことから、多くの寄進や保護を受けた。烏が池は創建当初からある古池で、江戸時代に作庭された烏が池庭園は、その遺構を今に伝えている。



11月3日

【烏が池庭園】を特別公開/10:00～15:00 庭の説明/11:00～、13:00～

鳥が池癒しのマルシェ&コンサートin養念寺

11月3日
マルシェ/10:00～15:00 コンサート「スナフキンズ」/14:00～15:00
キッチンカー、ハンドメイド雑貨、ワークショップなどのお店や、ヨガ・マッサージ・ハリなどの癒しのブースでゆっくりお楽しみください。最後はコンサートで大いに盛り上がりましょう!

文化のみち堀美術館 (有料)

【開館時間】13:00～17:00(入館は16:30まで)
11/2・11/3は12:00より開館。
【休館日】月～木(祝日は開館)、資料整理日、夏季休暇、年末年始。11月4日(振替休日)は開館。
【入館料】一般1,000円、学生500円、小学生未満無料
【問合せ】TEL 052-979-5717
【URL】https://www.horimuseum.jp/index.html

藤田嗣治、梅原龍三郎など「エコール・ド・パリ」の「熱き芸術の時代」の芸術家の作品、棟方志功の絵画や板絵、加山又造など近代日本画を代表する作家の傑作、一宮出身の三岸節子の作品を展示。



11月2日～24日の当館営業日(金、土、日及び振替休日の11月4日)
特別観覧料(このパンフレット持参の方1名に限る)お一人様300円

JAZZピアノライブ(無料) 岸ミツアキ(Piano)&畠山 令(Bass)によるデュオ

11月2日・3日
①13:00～13:50 ②15:00～15:50 の計4公演
新館エントランスホール(各回50名 開始40分前より整理券配布)
岸ミツアキ 1997年以降リダーアルバム19作品をリリースするモダン・ジャズ・ピアノの王道をいく名ピアニスト。確実なテクニックに裏打ちされたスウィング感は絶品!名古屋ブルーノート(2020年閉店)で多くのミュージシャンに親しまれたイタリアの新興ピアノメーカー「FAZIOU」のピアノが、ここ堀美術館で復活!2021年の「ショパン国際ピアノコンクール」で第1位に輝いたブルース・シャオユー・リウ氏が演奏に選んだピアノが「FAZIOU」です。

旧豊田佐助邸

【開館時間】10:00～15:30
【休館日】月(祝日のときは直後の平日)、12月29日～1月3日
【問合せ】TEL 052-678-2220(公財)名古屋まちづくり公社

豊田佐助は兄の佐吉(発明家・実業家)を支えた実業家。佐助邸は大正12(1923)年に建てられた広い間取りの和館と、大正12年以前に建てられた白いタイル貼りの洋館で構成されている。平成23(2011)年に、名古屋市の認定地域建造物資産に認定された。



旧豊田佐助邸模絵・引手の魅力紹介 「豊田佐助翁ゆかりの品々」展示

11月2日～27日
主催/ (公財)名古屋まちづくり公社、NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

旧豊田佐助邸の見どころ館内ガイド

11月2日～24日の火、木、土(随時)、11月3日
主催/ NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

ロボホン君と一緒に謎解きしよう

11月2日～4日
榎山女子園大学の学生 謎解き正解者には缶バッチをプレゼント(先着200個)

お茶のサービス

11月3日 10:00～15:00 旧豊田佐助邸南庭 無料(約300人分、無くなり次第終了)
主催/ (公財)名古屋まちづくり公社 協力/ NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

尾張万歳

11月3日 14:00頃 御殿万歳を披露 主催/東区役所企画経理課

文化のみち榎木館(旧井元為三郎邸) (有料)

【開館時間】10:00～17:00
【休館日】月(祝日のときは直後の平日)、12月29日～1月3日
【入館料】大人200円、中学生以下無料
【問合せ】TEL 052-939-2850
【URL】https://shumokukan.jp

輸出陶磁器商であった井元為三郎が大正末期から昭和初期にかけて建てた屋敷。洋館、和館、東西2棟からなる蔵、茶室、庭園で構成されており、当時の記憶を今へ伝えている。建物の見学、レトロガラスと四季の庭を楽しめ、喫茶室もある。



11月2日～24日 特別入館料(このパンフレット持参の方1名に限る)
大人160円 65歳以上(名古屋市内在住)の方50円
11月2日～4日 名古屋名物「駄菓子」プレゼント(来館者先着約200名)

文化の日ライブ～昭和懐かしのメロディー～

11月3日 12:00～16:30(事前申込不要)

書道パフォーマンス

11月3日・10日 15:00～(事前申込不要)
書道家 小川光喜による生演奏でのライブパフォーマンス

館内ガイド

11月3日 10:00～15:00 主催/ NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

ギャラリー花藤

【営業時間】13:00～15:00
【定休日】土、日、祝、不定休 【問合せ】TEL 052-931-0911

尾張藩の御金師の加藤忠三朗作品(主に茶の湯金)のギャラリー。慶長16(1611)年に「清洲越」により、加藤家初代久左衛門が当地鍋屋町に移り、5代目のとき尾張藩より「御金師」の称号を受けた。現在、御金師13代目が尾張藩鋳物師の技を受け継いでいる。



カトリック主税町教会

【開館時間】9:30～15:30 【休館日】日、火、木
【問合せ】TEL 052-931-1381

名古屋最古の教会堂。鐘楼(移設)の鐘は1890年フランスのマルセイユ製。信者会館、れんが塀は登録文化財に、敷地内全体が都市景観指定され、「ケヤキ」の木も景観保存樹である。敷地南東部にルルドのマリア像と洞窟がある。



11月3日 特別公開 9:30～15:30

信者会館特別公開

11月3日 9:30～15:30

館内ガイド

11月3日 10:00～15:00(随時) 聖堂、信者会館、ルルドの洞窟
主催/ NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

尾張万歳

11月3日 13:30頃 門付万歳を披露 主催/東区役所企画経理課

文化のみち百花百草 (有料)

【開館時間】10:00～16:00
【休館日】日～火、年末年始。11月3日(日・祝)は特別開館。
【入館料】大人500円、小中学生200円、小学生未満無料
【問合せ】TEL 052-931-1036
【URL】https://bunkanomichi-hyakkahyakuso.jp/

※外部貸出中の場合、多目的ホールは入場できないが、土蔵や庭は見学可能。

大正9(1920)年に建てられた書院・茶室・土蔵を改修し、多目的ホールを新築して開館。徳川美術館所蔵の百花百草図屏風(重要文化財)にちなんだ庭園が楽しめる。



11月2日～23日 特別入館料(このパンフレット持参の方1名に限る) 大人400円
※ただし外部貸出中は除く

秋のガーデンピアノ

11月3日 10:00～15:00 多目的ホール
希望者(入館者)がピアノ演奏。演奏の曲目は自由、他楽器との共演も可。持ち時間は一人5分。他の入館者は演奏を自由に聴く事ができ、演奏中の出入りも自由。10:00より入館順に受付し演奏。

名古屋聖マルコ教会

【問合せ】TEL 052-971-7007 【URL】https://nssk-chubu.org/church/02mark/

当教会は「聖公会」(英国国教会関連)というカトリックとプロテスタントの両方の性質を持つキリスト教会である。そういう意味で「橋渡しの教会」とも呼ばれている。現在の建物は、ペーじョ色の壁に赤い屋根と小さな尖塔を持つ外観で昭和26(1951)年に建てられた。令和5(2023)年に、名古屋市の認定地域建造物資産に認定された。



教会見学、ミニバザー

11月2日 11:00～15:00

音楽礼拝

11月3日・17日 10:30～11:45 アングリカン・チャント体験

ミニバザー



名古屋市市政資料館

【開館時間】9:00～17:00
【休館日】月(祝日のときは直後の平日)、第3木(祝日の場合は第4木)、12月29日～1月3日
【問合せ】TEL 052-953-0051
【URL】https://www.city.nagoya.jp/shisei/category/52-7-4-0-0-0-0-0-0-0-0.html

大正11(1922)年に建設された旧名古屋控訴院地方裁判所区裁判所庁舎。現存する最古の控訴院建築で、ネオ・バロック様式を基調。荘重で華やかな外観、ステンドグラスや中央階段室、会議室がある。現在は、名古屋市の公文書館として市政関連資料の閲覧ができるほか、建物・市政・司法に関する展示がある。



謎とき!まちづくりの主人公はだれだ?～名古屋のまちづくりのルーツをたどれ～

9月1日～令和7年3月30日 市政資料館謎とき企画第3弾(新作) 無料

菊里高校音楽科オータムコンサート～弦楽器の調べ～

11月2日 14:00～15:00 中央階段室 出演:菊里高等学校音楽科

金城学院オータムコンサート～金城生が奏でる文化の音色～

11月3日 中央階段室
14:00～14:30 金城学院管弦楽部 14:45～15:15 金城学院ブリーククラブ

桜台高校ファッション文化科ファッションショー「polize」

11月4日 10:30～11:00 中央階段室
生徒が、自ら製作した衣装で登場。照明・アナウンスなども手掛ける。

企画展「公文書ひろいあるきー見て感じる戦前の名古屋ー」

11月13日～12月17日 第3・4一般展示室
所蔵資料からおススメの面白い公文書をピックアップ紹介。

愛知県庁本庁舎

【開庁時間】8:45～17:30
【休庁日】土、日、祝、12月29日～1月3日 ※執務室や屋上等へは立入禁止。
【問合せ】TEL 052-954-6055(財産管理課)
【URL】https://www.pref.aichi.jp/soshiki/zaisan/honchokaisetsu.html

昭和13(1938)年竣工。名古屋城と名古屋市役所本庁舎に調和するよう設計された、城郭風の屋根を載せた帝冠様式。基本設計は西村好時と渡辺仁による。外壁は2階の窓下まで花崗岩貼り、6階窓下までは黄褐色のタイル、6階の壁面には白色の磁器タイルを用いている。



11月3日 特別公開 9:00～16:00

本庁舎一般公開

11月3日 9:00～16:00 貴賓室、知事室、講堂、正庁 ほか

ステージイベント、講堂コンサート

※プログラム、演奏時間についてはお問い合わせください。
(出演予定/ SKE48等)

アジア・アジアパラ競技大会のPR展示、愛知県産農水産物品の販売等

11月3日 9:00～16:00

昨年度の本庁舎一般公開



名古屋市役所本庁舎

【開庁時間】8:45～17:30
【休庁日】土、日、祝、12月29日～1月3日
※廊下・階段等は自由に見学できるが、執務室へは立入禁止。
【問合せ】TEL 052-972-2106(総務局総務課)
【URL】https://www.city.nagoya.jp/somu/page/0000062076.html

昭和8(1933)年竣工。近代的なビルに和風の瓦屋根をのせた「日本趣味を基調とした近世式」の建物で、二層の屋根を配した時計塔の頂上に四方にらみの魼(しゃち)がのせられ、名古屋城との調和が図られている。一般公募の中から、平林金吾の案が採用された。



11月3日 特別公開 9:00～16:00

本庁舎一般公開

11月3日 貴賓室、屋上ほか

写真パネルで見る本庁舎の今昔

11月3日 本庁舎2階第一会議室前

映画・ドラマのロケ地紹介パネル展

11月3日 本庁舎2階議場表広間

名古屋市役所本庁舎オリジナル缶バッジ作成体験

11月3日 9:00～16:00 本庁舎駐車場 ※缶バッジがなくなり次第終了

フェアトレードコーヒーガーデン&ミニマルシェ、近隣市町村PRブース

11月3日 9:00～16:00 本庁舎駐車場

三の丸チャレンジ(上記にあわせて実施)

11月3日 10:00～16:00 本庁舎駐車場にストリートピアノ設置

名古屋城 (有料)

【開園時間】9:00～16:30(閉門17:00)
※本丸御殿及び西の丸御蔵城宝館への入場は16:00まで
【休園日】12月29日～31日、1月1日
【拝観料】大人500円、中学生以下無料
【問合せ】TEL 052-231-1700
【URL】https://www.nagoyajo.city.nagoya.jp

慶長15(1610)年、徳川家康が尾張徳川家初代藩主となる9男の義直の居城として普請を開始。天守閣は慶長17(1612)年竣工したが、戦災で焼失し、昭和34(1959)年に再建。隅櫓(すみやぐら)・門、二の丸庭園、乃木倉庫等、貴重な文化財がある。また、本丸御殿は、国宝第1号に指定されたが戦災で焼失、10年に及び復元工事により平成30(2018)年から公開。(天守閣は現在閉館)



11月2日～24日 特別観覧料(このパンフレット持参の方1名に限る)大人400円

金城生が魅せる文化の香り

11月3日 二の丸広場特設ステージ
10:00～10:30 金城学院演劇部
11:00～11:30 金城学院空手道部
12:00～12:30 金城学院書道部

名古屋城秋まつり

10月5日～11月24日
名古屋の秋の風物詩として、ステージイベントや名古屋城学びの場「城子屋」(公開講座)、火縄銃の実演など多彩なイベントを開催。

本丸御殿



尾張万歳

11月3日(日・祝) 13:00～ 町並み保存地区エリアに登場!

【登場時間】(目安)

13:00 文化のみち二葉館 門付万歳
13:30 カトリック主税町教会 門付万歳
14:00 旧豊田佐助邸 御殿万歳
15:00 文化のみち二葉館 門付万歳

この日に大阪へ伝わり「漫才」となった。
御殿万歳…御殿を建てる様子を唄ったもので、祝福芸として尾張徳川家の御殿でも舞われた。



金城学院高等学校 榮光館

【問合せ】TEL 052-931-6236

昭和11(1936)年竣工。屋根に赤いスペイン瓦を用い、外壁を白系統に塗ったスパニッシュスタイルになる清楚な外観が特徴で、礼拝堂を兼ねる。佐藤鑑、城戸武男による設計。



11月3日 特別公開 13:00～16:00

金城で感じる文化の香り

11月3日 演奏 13:30～14:00 ハンドベルクワイア部
15:00～15:30 ハープアンサンブル部

東海学園 講堂

【問合せ】TEL 052-936-5112・5113

昭和6(1931)年竣工。様式は校史によれば近世式とあり、正面部分を半円アーチとし、バラベットにアクセントを施し、2～3階の開口部を外側に少しふくらませて5本の付柱を設けている。外装はスクラッチタイルを用いるなど華やかさを演出している。



11月3日 特別公開 10:00～16:00

11月3日 築90年を超える講堂(国登録有形文化財)で東区と東海の近代史をコンパクトにレクチャーします。講師/東海高等学校教員 西形久司

旧春田鉄次郎邸

【開館時間】10:00～15:30
【休館日】月(祝日のときは直後の平日)、12月29日～1月3日
【問合せ】TEL 052-678-2220(公財)名古屋まちづくり公社
※見学ができるのは、レストラン等のテナント利用が無い建物の一部となります。
見学を希望する方は、隣の旧豊田佐助邸にお尋ねください。

大正13(1924)年に陶磁器の貿易商として財を成した春田鉄次郎が「関西近代建築の父」と呼ばれる建築家の武田五一に依頼して建築したと言われる邸宅。アールヌーボーの余韻の漂う建物は、南側が洋館、北側が和館の和洋折衷となっている。



春田鉄次郎と太洋ビル

11月2日～24日 10:00～15:30
春田鉄次郎が建てた太洋ビルの紹介パネルの展示

旧春田鉄次郎邸100周年記念独白劇と館内見学ツアー

11月3日 ①10:00～ ②14:00～
春田鉄次郎の人生を描く独白劇と洋館1階を含むガイド付き館内見学ツアー(参加費/一人1,000円)
抽選申込制(申込締切/10月18日)
申込及びイベントの詳細・問合せは右記二次元コードまたは以下のURLから確認してください
https://sites.google.com/view/harutatetsujiro100event/
主催/春田 協賛/ (公財)名古屋まちづくり公社

ディナー&ランデル洋子 Jazz Live～旧春田鉄次郎邸100周年記念～

11月3日 17:30～、11月4日 16:30～(お食事のあと演奏)
大正時代の邸宅でのフランス料理とジャズコンサート
(料金/一人12,000円※飲物別)
事前予約制・先着順、申込及びイベントの詳細は右記二次元コードを確認
問合せ/ レストラン デュボネ TEL 052-936-1477
または、ランデル TEL 090-1428-8769、E-mail yo-randell@nifty.com まで
主催/ランデル洋子

館内ガイド

11月3日 10:00～15:00
主催/ NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

圓勝寺

【問合せ】TEL 052-931-5244
※イベント開催時のみ寺内に入れますが、他の時は入れません。

甲州府中において、はじめ正林寺と号し、慶長16(1611)年に町名とともに清須より移転し、慶長19(1614)年に浄土真宗本願寺派となる。昭和20(1945)年名古屋大空襲により山門を残してすべて焼失し、現在の本堂は昭和51(1976)年に建立した。



11月3日 特別公開(14:00～15:30 書院、17:00～18:00 本堂)

雅楽器の調べ・和菓子の味わい

11月3日
14:00～15:30 お抹茶と和菓子の用意(1セット500円)
17:00～18:00 鳳笙、箏、龍笛、三鼓(羯鼓、太鼓、鉦鼓)、琵琶、箏といった圓勝寺に縁のある江戸時代の古い雅楽器を交えて奏でます。

雅楽系(羯鼓、琵琶、箏)

